

熊本県中学校総合体育大会 相撲競技大会要項

- ◇ 主催 熊本県中学校体育連盟 熊本県教育委員会
- ◇ 共催 熊本市教育委員会
- ◇ 期日 令和3年7月17日(土) 10:00～開会 10:15～競技開始
- ◇ 場所 熊本県立熊本農業高等学校相撲場

1 競技名 相撲(男子)

2 参加資格

- (1) 県下中学校に在籍している生徒で、郡市代表と認められた単一校で編成されたチーム及び個人であること。
- (2) 引率・監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。教員・部活動指導員以外のコーチは校長の認めた者とする。
- (3) 参加生徒及びチームの引率者、監督、部活動指導員、教員外指導者等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等(以下、暴力等)により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、教員外指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

3 参加料 参加選手一人につき700円とする。参加申込後の返金はしない。

4 参加制限

- 団体戦…各郡市代表2チーム以内を原則とする(不参加郡市の枠については専門委員会で協議の上、補充を希望する郡市に充てることもある)。但し、一校1チームとする。
チームは監督1名・コーチ1名・選手3名・補員2名とする。
- 個人戦…各郡市代表の部8名・軽量級(-70kg)の部8名・重量級(+70kg)の部8名以内。
及び団体戦出場者とする。

5 競技方法

- (1) 形式
 - ① 団体戦…抽選により出場校を4パートに分け、各パート毎にリーグ戦を行う。
その後各パートの勝者によるトーナメント法により勝敗を決定する。
※出場チーム数によりパート数を減ずることがある。
・予選リーグにおいて勝率が同じ場合は、全体を通しての勝ち数の多い方を上位とする。それでも決しないときは、決定戦を行う。
・県共催大会の上位2チームをシードする。
 - ② 個人戦…トーナメント法による。(代表の部のみ県共催大会の上位4名をシードする)
- (2) 審判方法
 - ① (公財)日本相撲連盟審判規定に準ずる。但し、危険防止のため次の禁じ技等を設ける。
「禁じ技」
 - (1) 反り技(居反り・撞木反り・掛け反り・たすき反り・外たすき反り・伝え反り)
 - (2) 河津がけ
 - (3) さば折り
 - (4) 極め出し・極め倒し(かんぬき)
 「危険な組手」
 - (1) 脇に入った相手の首を極めること。(抱え込む)
 - (2) 後頭部を相手の腹部につけること。(突っ込む)
 - (3) 鴨の入首
 ・「禁じ技」「危険な組手」となった場合は、直ちに競技を中止し、「取り直し」とする。
・同一選手が「禁じ技」「危険な組手」を二度用いた場合は審判員の競技により負けとする(鴨の入首を除く)。
 - ② 選手は土俵に上がったら立礼を行う。立会いは待たなしとし、選手双方が両手を仕切り線の後方につき静止した後、主審の「ハッケヨイ」の掛け声により行う。
 - ③ 審判員は、県中体連関係者及び県中体連が依頼した者による。

6 その他

- (1) 各学校(チーム・個人)とも、ゼッケンを着用すること。
- (2) 本大会団体戦優勝チーム・個人戦代表の部上位3名は全国大会への出場資格を得る。
また、本大会団体戦上位2チーム・個人戦代表の部上位4名は、九州大会への出場資格を得る。
- (3) 申込み書は、7月6日(火)までに松橋中学校内高濱壽夫宛に郵送またはFAX(0964-33-1131)(団体戦については選手名を必ず記入すること。但し順序については正式なものでなくてもよい)をすること。全チームの正式な申込書(学校長確認済みのもの)は代表者会当日持参すること。
- (4) 各学校の引率の先生には、役員をしていただくこともあります。
- (5) 各学校(応援者含む)は、本大会において別紙に定める新型コロナウイルス感染症拡大予防策(ガイドライン)を熟読の上、感染症拡大を遵守すること。
- (6) 熊本県中体連では別紙個人情報保護方針に基づき、熊本県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
- (7) 密をさけるため、試合時間に応じて移動を行い、試合終了後は速やかに会場を離れること。